

# 群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2022年 第20週（5月16日～5月22日）

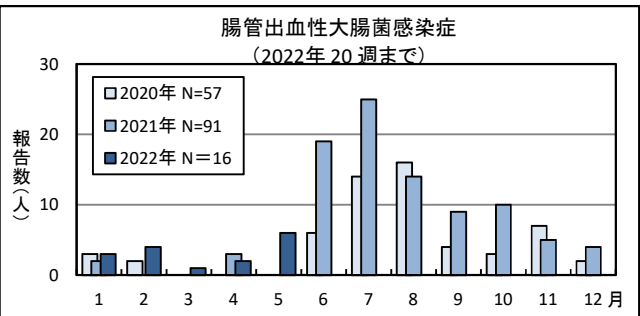
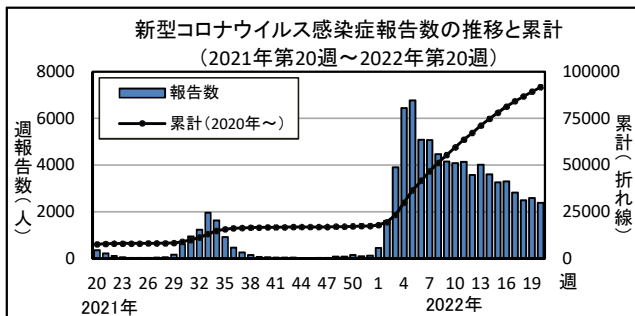
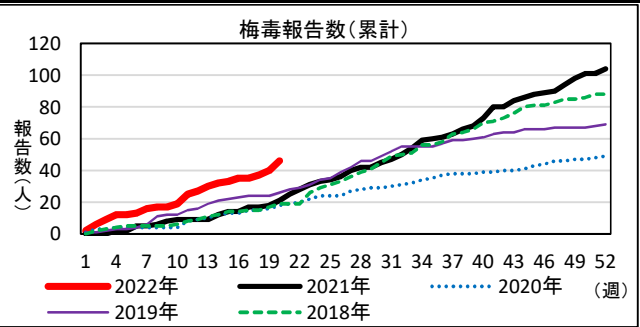
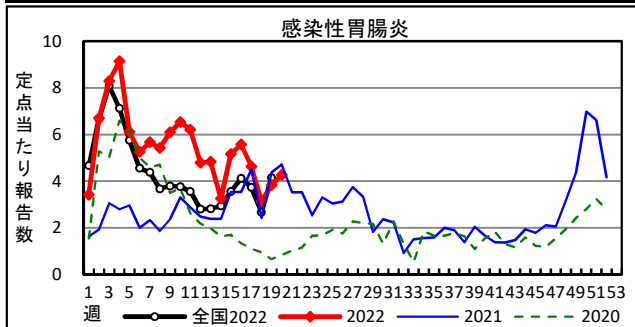
令和4年5月25日

- ★ 梅毒の報告が増えています。第20週までに46件の報告があり、感染症法に基づく調査が始まった1999年以降で最も報告の多かった2021年の同時期（21件）の2倍を超えました。
- ★ 腸管出血性大腸菌感染症の届出がありました。気温が高くなるこれからの季節は、特に注意が必要です。肉は十分に加熱し、生野菜はよく洗って食べましょう。
- ★ 2022年第20週の新型コロナウイルス感染症（検査確定例）の報告は2381例でした。調査開始（2020年）以降の累計報告数は91696例です。引き続き感染予防のため、石けんと流水による手洗い又はアルコール消毒と、正しいマスクの着用を心がけ、人にうつさない行動をしましょう。換気も忘れずに！

## ■第20週の注目疾病

（定点当たり報告数）

疾病名	19週	20週	定点当たり報告数の多い地域等
感染性胃腸炎	3.83	4.28	館林地域(10.00)、富岡地域(8.50)
水痘	0.13	0.19	利根沼田地域(1.33)



## ■第20週までの全数類型別報告数

二類	20週	累計	2021年累計	五類	20週	累計	2021年累計
結核	6	53	176	アメーバ赤痢			6
※2022年累計53のうち、16例は届出基準の「無症状病原体保有者」です。				ウイルス性肝炎		3	5
新型インフルエンザ等感染症	20週	累計	2021年累計	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		4	22
新型コロナウイルス感染症	2381	74292	14954	急性脳炎		2	5
※検査確定例のみ計上しています。				クロイツフェルト・ヤコブ病		2	7
三類	20週	累計	2021年累計	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		7	6
腸管出血性大腸菌感染症	1	16	91	後天性免疫不全症候群		4	15
四類	20週	累計	2021年累計	侵襲性インフルエンザ菌感染症		3	0
E型肝炎		6	24	侵襲性髄膜炎菌感染症		1	0
A型肝炎	1	1	4	侵襲性肺炎球菌感染症		3	23
つつが虫病	1	3	14	水痘(入院例)		3	1
デング熱		1	0	梅毒	6	46	104
レジオネラ症		8	58	播種性クリプトコックス症		1	3
				破傷風		1	1
				百日咳	1	3	8

注)①診断日を基準に集計。②当該週以外の週で、新規届出及び取下げがあるため、報告数(累計)は増減します。

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★  
「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLへ  
<http://www.pref.gunma.jp/02/p07110014.html>

【お問い合わせ先】  
群馬県衛生環境研究所感染制御センター  
メールアドレス: [kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp](mailto:kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp)  
電話: 027-232-4881